

請 願 書

令和 5 年 11 月 16 日

東郷町議会議長 石橋直季殿

請願者

住所

氏名 坂本和孝

紹介議員

氏名 山田達郎

予防接種健康被害救済制度周知を求める請願書

(請願の趣旨)

愛知県では近年、新型コロナウイルスワクチン接種後、日常生活が送れなくなる事例が発生しております。こういった患者に向けて、国は「予防接種健康被害救済制度」を施行しておりますが、現実には、医師がこの救済制度についてよく知らないため、申請手続きが困難になる事例が多くあります。

医師が、本来断ることのできない申請に必要な受診証明書の作成を断る事例や、カルテ写しの受け渡しを断る事例もあります。

今後、医師が申請を求める患者を不当に拒否することのないよう、予防接種健康被害救済制度を東郷町内の医療機関へ周知していただきますよう、要望致します。

要望趣旨

- ①予防接種健康被害救済制度について、「受診証明書の記載マニュアル」を作成し（参考資料参照）、各病院の医師に分かりやすく案内、周知すること。
- ②予防接種健康被害救済制度を希望する患者への受診証明書の記載やカルテの写しの拒否をしないよう、すべての病院に通達を出すこと。
- ③健康被害救済制度について、申請希望患者に、わかりやすい書き方などの案内を配布すること。

参考資料 奈良県 HP 健康被害救済制度における「受診証明書」の記載マニュアル(第2版)